

令和 5 年度東大阪市地域研究助成金事業
研究成果の今後の活用について

研究テーマ	「市の中心拠点」と「にぎわいゾーン」における今後求められる都市機能や都市空間の在り方研究
担当部署	企画財政部企画室企画課 建築部市街地整備課

研究概要	<p>「市の中心拠点」及び「にぎわいゾーン」について下記項目の研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・現状把握(データ、フィールドワークなど)、特徴・課題分析・まちづくりを取り巻く新たな潮流、先進事例の収集・大学の視点でのエリアごとの目指すべき役割と都市機能・空間・大学の視点での将来あるべき姿の検討
研究成果	<p>大阪都市計画局、地元商店街関係者、流通業務団地組合関係者も交えて、上記研究の報告を行うことで、イノベーション創出の拠点として高いポテンシャルを発揮するには足元の環境改善を糸口として徐々にまちづくりへつなげていく必要があることがわかった。</p>
今後の活用	<p>「市の中心拠点」では、各卸団地の実態把握と分析を引き続き行うことで研究成果をブラッシュアップし、「にぎわいゾーン」では、研究成果を契機として地域に潜む未来志向の企業・アーバニストなどの人材発掘につなげることで、未来志向の建設的な場の形成に向けた機運醸成を図りたい。</p>